

(様式 1)

令和 6 年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和 7 年 2 月 10 日
江別市立北光小学校

1 本年度の重点目標

『心身の健康・確かな学力に基づき、他との違いに共感しながら考え、協働的に前進する子』

2 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
経営方針の重点	学校教育目標、年度の重点教育目標、学校評価改善事項等に基づき、各部・各係相互の計画・活動の調整が図られ、組織的に教育活動が推進されているか。	B	・課題を共有し、組織的な教育活動を推進する。 ・協働体制を維持できるような業務の見直し	A	A
	学校における教育活動に関する広報内容を工夫するとともに、関係機関との連携に努め、地域に開かれた信頼される学校づくりを推進しているか。	A	・ホームページの更新 ・マチコミメールの有効活用 ・デジタル化による迅速な情報提供	A	A
教育課程・学習指導	基礎・基本の確実な定着を図り、確かな学力を身につけるための組織的な取り組みがなされているか。	B	・資質・能力の確実な育成のための授業改革 ・朝学習での基礎基本の定着	B	A
	個に応じた指導がなされているか。	A	・学習サポート教員によるきめ細かな支援体制 ・個別シートによる学力の看取	A	A
	家庭・地域との連携を図った学習活動がなされているか。	B	・農耕体験学習のカリキュラムへの位置づけ ・懇談やお便りを利用した啓蒙	A	A
	年間を見通した体力づくりが推進されているか。	A	・体力づくりの実施 ・体育の授業改善	A	A
	発達段階に応じた健康教育が推進されているか。	A	・学校保健計画に基づいた教科横断的な保健教育の充実	A	A
	「食に関する指導」が推進されているか。	A	・外部講師による授業、農耕体験学習などを通じた食育の充実	A	A
	心に響く道徳教育が推進されているか。	A	・子どもの思考を深める、対話的な授業実践 ・参観日での道徳の授業公開	A	A
生徒指導	いじめを許さない学校風土が醸成されているか。	A	・児童同士のトラブルなどに対する組織的な対応 ・子どもを見守る体制の充実 ・早期発見、対応するためのアンケート、教育相談の実施 ・外部人材の活用	B	A
	心のふれあいを大切にしたい特別活動がなされているか。	A	・主体的な児童会活動の実施 ・多様な経験を通して培われる自己指導能力の育成 ・縦割り班活動を生かした協働	A	A
	豊かな心をはぐくむ読書活動がされているか。	B	・読書意欲の向上や興味関心を高める取組の推進	A	A
小中一貫教育	三中校区小中が協力し合って、一貫した教育活動を推進されているか。	A	・小中の一貫した教育活動を整備し、推進されている。	A	A

【評価項目の設定、達成状況及び改善の方策に関する学校関係者評価委員の意見】

・未来を担う子ども達に対する先生方の日頃のご尽力、心から感謝しております。評価とは別にデジタル化で便利になっている一方でネットやゲームによる子どもの心と体に与える悪影響も心配しております。
・評価項目並びに達成状況、改善の方策については、これまでも学童やえみくる、また地域の連携を密に進めていたものをさらに深め、相互のサポートから新たな課題の糸口が見えてくるのかと思っています。

【評点】 A：よい B：おおむねよい C：ややよくない D：よくない